

事務事業名		都市計画図作成事業		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業			
政策体系	政策名	011 潤いに満ちた快適な都市環境の創造		事業期間		予算科目			
	施策名	011 地域特性に応じた土地利用の推進							
	基本事業名	011 適正な開発指導・誘導の推進							
根拠法令				<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度 ~) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 17 年度 ~ 21 年度 ↓ 全体計画欄の総投入量を記入		会計 01 款 8 項 5 目 1 事業 03			
所属	部課名	都市整備部都市計画課							
	係名	計画係	電話 0192-27-3111 内線 329						
事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画 (期間限定複数年度のみ)			
事業目的 平成4年に作成した都市計画図を更新し、総合的な都市整備計画である都市計画マスタープランの策定(見直し)の基礎資料とするほか、市民(業者を含む)に最新の状態で利用してもらう。 事業内容 平成17~18年度 市内の空中撮影(マスタープラン見直し時に必要となることから、市内全域を撮影する)。 平成19年度 都市計画図をデジタル化すると共に、マイラー図(1/2,500 48枚,1/10,000 4枚)を作成する。 平成21年度 都市計画図(1/10,000 規制区域入り印刷図)を作成する。 事業費の使途 都市計画図(マイラー図、デジタルデータおよび規制区域入り印刷図)を作成し、委託料として支出した。						総投入量 (千円)	事業費	国庫支出金	
							事業費	都道府県支出金	
							事業費	地方債	
							事業費	その他	
							事業費	一般財源	29,635
人件費	事業費計(A)	29,635							
人件費	正規職員従事人数	3							
人件費	延べ業務時間	370							
人件費	人件費計(B)	1,480							
人件費	トータルコスト(A)+(B)	31,115							

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動)		名称	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		単位	
特に無し(当初、1/10,000の用途地域入り販売用図面の作成および印刷を予定していたが、平成20年度に新魚市場の都市計画決定並びに用途地域の変更決定にあわせ、平成21年度に作成することとした。)		ア	撮影日数 / 飛行日数
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		イ	現地踏査日数
都市計画図(1/10,000 規制区域入り印刷図)を作成する。		ウ	業務打ち合わせ回数
対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		対象指標 (対象の大きさを表す指標)	
都市計画区域、市民		名称	
		単位	
		カ	都市計画区域
		キ	市民
		ク	
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	
現況に合致した都市計画図を閲覧し、利用することができる。		名称	
		単位	
		サ	都市計画図(マイラー図)
		シ	都市計画図(規制区域入り印刷図)
		ス	
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)			
・計画的で秩序ある土地利用がなされている。			
・土地利用区分に応じて適正に維持管理される。			

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(目標)	21年度(実績)	22年度(目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円		5,985	22,050		1,578	
	事業費計(A)	千円	0	5,985	22,050	0	1,578	0	
	人件費	正規職員従事人数	人		1	1		1	
		延べ業務時間	時間		160	160		50	
		人件費計(B)	千円	0	640	640	0	200	0
		トータルコスト(A)+(B)	千円	0	6,625	22,690	0	1,778	0
活動指標		ア	回		3/10	-		-	
	イ	回		7	-		-		
	ウ	回		-	3		5		
対象指標	カ	ha		6,923	6,923		6,923		
	キ	人		42812	42169		41172		
	ク								
成果指標	サ	枚			48				
	シ	枚					1000		
	ス								

事務事業ID	0635	事務事業名	都市計画図作成事業
--------	------	-------	-----------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 現在の都市計画図(1/2,500)は、昭和63年に撮影されたものであり、平成3年に都市計画区域が拡大したことにより、平成4年に再作成している。また、平成11年に1/2,500の図面を基に1/10,000の都市計画図(規制区域入り)を加除修正しているが、年数が経過していることから現況に合致したものを作成する必要があるが、平成16年度に都市計画図を利用する関係課と協議を行い、平成17年度予算に計上することとした。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 都市計画図(1/2,500マイラー図)の作成にあたっては、日本測地系から世界測地系に移行したことにより、図郭がこれまでと異なり、53枚から48枚に変更となった。 また、1/10,000の用途地域入り販売用図面の作成および印刷は、平成20年度の実施を予定していたが、新大船渡魚市場の都市計画決定並びに用途地域の変更にあわせ、平成21年度に実施した。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 都市計画図利用者はもとより、庁内関係課においても早期の都市計画図作成を求めている。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] →
	この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	都市計画図は、計画を策定するための基本資料であるため、現況に合致した都市計画図は適正な開発指導・規制誘導を行ううえで必要不可欠である。
	公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] →
なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	大船渡市全域の計画的土地利用は、市が主導して行うものである。	
対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] →	
対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	対象地域は、都市計画地域に限られる。 市は、図面を備え付け、希望者に閲覧させる義務があるため、対象者の拡大・縮小はない。	
有効性 評価	成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] →
	成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	記載項目や精度維持に関しての規定に沿って作成するため、成果の向上余地及び差異はない
	廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] →
事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	既存の都市計画図では現況をつかめないため、計画の策定や基礎調査に利用することができない。 企画調整課が進めているGISの根幹データの一つであるため、GISの利用に支障が生じる。	
類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある → (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] →	
類似事業が存在しない	類似事業が存在しない	
他に手段がない [理由] →		
効率性 評価	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] →
	成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	既に既存成果を併用してデジタル化する方式を取り入れ、事業費の圧縮に勤めているため、これ以上の削減余地はない。
人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] →	
やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	業務は、専門業者への委託により実施されるため削減の余地はない	
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] →
	事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	作成図面は、誰でも閲覧することが可能であるため、受益機会は均等である。 また、閲覧は無料であるため受益者負担はない。

事務事業ID	0635	事務事業名	都市計画図作成事業
--------	------	-------	-----------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>平成19年度事業で1/2,500マイラー図およびデジタルデータが完備されたため、庁内外において新しい都市計画図を利用することが可能となった。 平成21年度事業で1/10,000の用途地域入り販売用図面の作成を行った。 図面の更新及びデジタル化により、利用者の利便性が向上した。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>平成17～18年度に市内の空中撮影、平成19年度に都市計画図のデジタル化及びマイラー図(1/2,500 48枚,1/10,000 4枚)を作成した。 また、平成21年度は都市計画図(1/10,000 規制区域入り印刷図)を作成し、本事業は完了した。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p> <p>庁内関係課及び市民が図面を利用するうえで、より良い手法について随時協議する。</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	都市計画課長	
-------	--------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されていない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <p>都市計画図の修正だけでなく総合型GISの基礎図として、将来、多方面に活用するため、関係課等連絡調整を行いデジタル化による利用拡大が期待できる。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>関係課等と連絡調整を図り進めていることから、最良の成果品を目指して今後も事業の推進を図る必要がある。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
